

2004年9月14日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 弘治
 コード番号 8233

2004年8月度 高島屋営業報告

- * 本年6月1日をもって、立川店レストン街の運営を東神開発㈱に移管しました。
 * 分社化した4店の売上を本年に含め、立川店の前年数値を調整した全18店計前年対比を**実質**数値として表記しております。

百貨店事業概況 本年 -14.0 **実質** -6.2 (前年比%)

8月度は、猛暑による衣料品の不振、月末の台風による入店客数の減、また、大阪店や岡山店の改装工事の影響もあり、18店計実質前年比は-6.2%となった。特に関西各店では台風が直撃した30日に閉店時間を繰上げた影響が大きかった。

店舗別概況							関西計	
関西	大阪店	京都店	泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋	本年	実質
売上	-7.0	-8.6	-6.7	-11.2	-8.0	-5.7	-21.7	-7.8
入店客数	-5.7	-7.0	-6.3	-2.9	-8.1	-17.7		

* 大阪店には和歌山店・堺店、京都店には洛西店の売上を含む

店舗別概況									関東計	
関東	東京店	横浜店	新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店	高崎高島屋	本年	実質
売上	1.5	-8.2	-9.7	6.0	-11.6	-11.2	-4.9	-1.4	-8.5	-5.0
入店客数	14.3	-2.9	-8.5	7.8	2.0	-8.4	-3.0	-2.3		

* 横浜店には港南台店の売上を含む

* 立川店:実質-7.2%

<店舗別> 特選衣料雑貨や食料品の好調により、引続き東京店・玉川店が前年を上回ったが、その他店舗は軒並み低調な結果となった。東京店では催「はなまるマーケット大感謝祭」(8/4~9)や、「ポケモンセンタートウキョーinタカシマヤ」(8/4~23)の好調により入店客数が2桁増に、家族連れの来店も増え、食料品(同+6.7%)・食堂(同+20.9%)が売上げを伸ばした。また、高崎店においては9/4リニューアルオープンに先行し「コチ」がオープン。特選衣料雑貨(同+165.4%)が好調に推移した。

広域事業概況	法人	通販	広域計
	9.4	-24.4	-0.9

<広域事業> 法人事業は、新規物件の受注増により前年を上回ったが、通信販売事業は、発行媒体の見直しや部数調整等もあり前年を下回った。

総計	本年	実質
	-13.2	-5.8

商品別概況 (百貨店協会商品区分)

	本年	実質		本年	実質		本年	実質
紳士服・用品	-18.5	-11.6	身のまわり品	-9.0	-3.2	食料品	-10.6	-2.8
婦人服・用品	-18.9	-10.3				食堂・喫茶	-15.2	-1.0
子供服・用品	-17.1	-9.6	家具	-20.2	-16.0	雑貨	-8.8	-1.7
その他衣料品	-18.2	-7.7	家電	-0.5	2.7	サービス	5.2	9.2
衣料品計	-18.6	-10.2	その他	-16.4	-11.6	その他	-8.5	-2.9
			家庭用品計	-17.1	-12.5	合計	-13.2	-5.8

<店頭商品別> 紳士服(前年比-11.8%)、婦人服(同-11.0%)、ハビ・子供(同-10.8%)等衣料品が2桁減、Tシャツ・カットソーの動きは良かったが、ジャケット、パンツ、スカート、スーツなど重衣料の動きが鈍かった。その他、特選衣料雑貨(同-6.0%)、婦人雑貨(同-3.6%)、食料品(同-2.7%)も前年を下回った。